



# 結いの家だより

NPO 法人 結いの家  
群馬県沼田市坊新田町 1249-2  
Tel 0278-22-2035  
ホームページ  
右のQRコードを読み  
込んでください  
E-mail twkway0051@outlook.jp



## 「結い」の「家」の活動

「NPO 法人 結いの家」は 2016 年（平成 28 年）に群馬県より認可を受け設立し、家族の支援を主たる目的として活動を開始しました。「結いの家」では家族とは「自分たちが家族と了解している人々」と捉えています。

現在行っている主な活動としては、

- ① 家族問題で困っている一般市民を対象とした「相談事業」
- ② 「DV 被害者支援事業」
- ③ 家族の中で苦しんでいる若者を対象とした「若者支援事業」
- ④ 「貧困問題事業」



④においては「無料学習塾」、「MOTTAINAI プロジェクト事業」、沼田市の小中学生を対象とした「制服リユース事業」を行っています。

### 相談事業

電話での相談から始まり、必要に応じて面談相談を行っています。

費用は無料です。

昨年度は 16 件の面談を対応しましたが、そのうち 7 件は支援をしました。

内容的にはいろいろなケースがありますが、なかなか DV についての理解も浅く、ケースによっては男性の方が被害者でないのかと思われるような事案もありました。

希望により、家族カウンセリングも行います。ご自宅までお伺いします。

### DV被害者支援事業

DV被害者に対して、身体的、精神的に支援を行っていきませんが、本人の希望によっては社会的自立まで支援しています。

シェルターも利用できます。

大人 1 人 1 泊 1000 円 子ども 500 円

被害者支援事業については警察・行政からの依頼がほとんどですが、昨年度は大変な事案も多いため、様々な専門機関にも協力を求めました。

中・高校・大学の学生さんを対象にデート DV 防止プログラムを講演しています。

### 若者支援事業

18 歳以上から 20 歳までの若者で、虐待などで親の支援を受けられない若者、引きこもりの若者などに対し、社会的自立の為の精神的支援・就労支援を行っています。非常に大切な事業ではありますが、家庭的な背景も様々で、また本人の意欲等もあり、いろいろ課題も残されています。



デートDVとは

デートDVは、カップル間で起こる暴力のことです。「愛しているなら、相手が自分の思いどおりになるのが当然」と考え、コントロールしようとする態度や行動のことをいいます。

## MOTTAINAI プロジェクト事業

平成29年9月より子ども食堂を開始したが、令和2年からの新型コロナの発生により、感染拡大を防ぐため活動自粛となりました。

その後の対応について検討していくなかで「食品ロス」の問題が話題に上がり、「中央ライフサポートセンター」や一般の方々からの寄付などで、食品や家庭用品などをつのり、令和2年8月より中町の桑原毛糸店さんの店舗をお借りし、毎月第②日曜日に、主としてひとり親家庭の方を対象に配布を始めました。

現在は一人暮らしの高齢者の方も対象に配布しております

毎回40名前後の方々に来ていただいておりますが時期によっては配布するものにも変動があるため、課題となっています。

なおいろいろ提供いただいている方はホームページに記載しておりますのでそちらもご覧ください。



## 無料学習塾事業

経済的に厳しい家庭の小・中・高校生徒を対象に、沼田市の委託も受け土曜日及び月曜日に保健福祉センターで開催しております。

一般人の方及び学生さんなどに講師を依頼し原則個別指導で、生徒さんの学習のお手伝いを行うとともに、生徒さんの状況なども把握しながら、何か問題点など感じられた場合にはその家庭を支えられるよう、行っています。

ただ新型コロナの感染拡大のため、緊急事態宣言が出されたときは、感染防止の為福祉センターが使用できなくなり違う場所を使って開催。受験生4名が皆希望校に合格できました。



## 制服リユース事業

制服は使用する期間も限られることから、再利用することは意義があると思われ、不要となっている家族から提供していただき、クリーニングして希望される方に安価で提供しています。現在は「アミ美容室」(沼田市鍛冶町)の協力をいただいて展示販売しており、多くの方に利用いただいております。



## お願い

MOTTAINAI プロジェクトは毎回好評頂いておりますが、提供する品物は多くの方のご厚意によっておりますので、時期にもよりますが、なかなか集まらない時もあります。米や野菜・日用品など提供いただける品物ありましたらご協力お願いいたします。

## 編集後記

現在「結いの家」で行っている活動を少しでも紹介すべく広報紙を作成してみました。

少ない誌面の中ではまだ十分紹介しきれないと思いますが、今後も不定期ではありますが発行していく予定です。 編集者 守田修己